

韓醫學의 疾病分類에 關한 小考

金聖勳*

ABSTRACT

Study on classification of diseases in oriental medicine

Sung-Hoon, Kim.

Department of oriental pathology, Taejon University

By studying disease classifications of oriental medicine from Nei-Ching, Chao's-Bing-Yuan, Dong-Yi-Bao-Jian and Korea-standard classification of causes of disease & death. The results were obtained as follows :

1. In Nei-Ching 181 kinds, Chao's-Bing-Yuan 1729 kinds, Dong-Yi-Bao-Jian 966 kinds, and Korea-standard classification of causes of disease & death 2519 kinds of diseases, which suggested more diseases as time flew.

2. In classical books such as Nei-Ching, Chao's-Bing-Yuan, and Dong-Yi-Bao-Jian most of diseases and their names were originated from six kinds of pathogenic factors, Zang-Fu, Jung-Qi-Blood-Fluid, soul, and outer-body-signs, while Korea-standard classification of causes of disease & death classified diseases according to oriental medical departments.

3. Symptoms of Cold-Heat-Excess-Deficiency and pathogenic factors, body parts, Zang-Fu were applied to names of diseases in oriental medicine.

4. In oriental medicine, some symptoms, many internal diseases were used as disease name, but it is necessary for us to select exact name of diseases in modern clinical treatment.

5. We should consider disease names in Korea-standard classification of causes of disease & death in relations with western medical terms of diseases.

I. 緒 論

韓醫學에서는 陰陽五行 理論을 바탕으로 疾病을 “一定한 病因條件下에서 人體內에서 發生되는 平衡異常 즉 陰陽偏盛偏衰”¹⁾이라고 정의하고 있다. 疾病은 각종 病因에 의해 人體의 生理機能 障礙를 초래하여 다양한 病證과 體徵을 발현하고 있다.

韓醫學에서의 疾病의 診斷 및 治療過程은 病因

에 의해 惹起된 證狀과 體徵을 望聞問切의 四診法에 의해 收集하고 病因病理를 分析하여 韓方 診斷名을 내려 治療에 임하고 있다. 최근 우리나라에서는 韓醫學의 國民健康에 대한 기여도가 높아지면서 韓方 醫療保險이 시행되고 있으며 韓醫 疾病死因分類가 이루어져 臨床에서 보험신청 및 진단서 발급 등에서 韓醫 病名을 診斷名으로 활용하고 있다.

韓醫疾病死因分類는 1979년 5월 25일 경제기획원 통계법 제11조 규정에 의하여 고시 제30호로

* 大田大學校 韓醫科大學 病理學敎室

1. 賴疇 등 : 中醫病理, 廣東科技出版社, 1-2, 1987

발표된 韓國疾病死因分類에 근거하고 있다. 이 分類法은 기존의 西洋醫學의 疾病分類에 韓醫學의 疾病名을 첨가하여 보완한 것으로 韓醫學의 疾病分類體系와 부합되지 않은 경우가 많아 실제 臨床에서 活用하기에는 불편한 점이 있어 이를 보다 體系的으로 定理할 必要性이 제시되고 있다. 이에 全國 韓醫大 病理學教室을 중심으로 診斷標準化作業이 進行되고 있으며²⁾³⁾, 정⁴⁾이 東醫寶鑑內的 疾病分類를 臟腑病證을 중심으로 고찰한 연구외에는 거의 없는 실정이다.

이에 저자는 韓醫學에서 가장 오래된 기초 理論書인 《黃帝內經》과 病證病理書인 《巢氏諸病源候論》 및 우리나라 임상서인 《東醫寶鑑》 및 《韓國標準疾病死因分類(韓醫)》 등을 중심으로 韓醫學의 病證分類의 特性을 살펴보고 韓醫疾病分類

體系를 고찰하여 약간의 知見을 얻었기에 보고하는 바이다.

II. 本 論

1. 연구방법

연구방법은 黃帝內經, 巢氏諸病源候論, 東醫寶鑑 및 韓國標準疾病死因分類(韓醫) 및 한방의료보험상병분류 등에 나타난 질병명 또는 병증에 대한 용어를 발췌하여 총괄하고 분석하였다.

2. 연구내용

2-1. 《黃帝內經》에서의 病證분류

六淫病證	1. 風病證	惡寒發熱, 熱中, 寒中, 首風, 腦風, 目風, 漏風, 泄風, 內風, 癘風
	2. 寒病證	戰慄, 中寒, 寒痛, 水液清寒, 傷寒
	3. 暑病證	傷暑證
	4. 濕病證	傷濕證, 濕熱爲痿, 寒濕證
	5. 燥證	燥病證
	6. 火(熱)病證	熱在三陽經, 熱在陰分, 熱在臟腑, 熱逆于上, 熱病的 順症과 逆症, 火盛爲病
	7. 溫病	溫病證
五臟病證	1. 肝系統病證	肝病證 : 肝風證, 肝熱證, 肝實證, 肝虛證 膽病證 : 膽熱證, 膽虛證 經絡病證 : 肝經病證, 膽經病證
	2. 心系統病證	心病證 : 心風證, 心熱證, 心痛證, 心神不藏證 小腸病證 : 小腸泄, 小腸熱結
	3. 脾系統病證	脾病證 : 脾風病證, 脾熱證, 脾實證, 脾濕證 胃病證 : 胃痛證, 食痞證, 胃風證, 胃不化不得臥, 胃脘膈証, 嘔吐證, 胃噦證, 胃泄證 經絡病證 : 脾經病證, 胃經病證
	4. 肺系統病證	肺病證 : 肺風證, 勞風證, 肺熱證, 肺咳證, 肺喘證 大腸病症 : 大腸泄, 大腸燥結 經絡病證 : 肺經病證, 大腸經病證
	5. 腎系統病證	腎病證 : 腎風證, 腎熱證, 腎寒證, 腎喘證, 腎泄證, 腎虛水腫 腦髓病證 : 髓海不足, 腦逆證 膀胱病證 經絡病證 : 腎經病證, 膀胱經病證
	6. 三焦病證	

2. 양기상의 : 한의진단명과 진단요건의 표준화연구

(I), 한의학연구소 연구보고서, 1995

3. 양기상의 : 한의진단명과 진단요건의 표준화연구

(II), 한의학연구소 연구보고서, 1996

4. 정우열 : 동의보감의 질병분류에 대한 연구, 동의병리학회 98년 정기학술대회 논문초록집, 1-23, 1998

精氣血津液病證	1. 精病證	精虛證, 精虛早衰
	2. 氣病證	中氣虛證, 宗氣虛證, 上氣不足證, 下氣不足證, 營氣病證, 衛氣病證, 營衛俱病, 氣鬱證, 氣逆證
	3. 血病證	血虛證, 瘀血證
		出血病證: 衄血, 嘔血, 咳血, 尿血, 便血,
4. 津液病證	津液不足證, 津液不化證	
情志病	1. 過喜爲病 2. 憂愁不解爲病 3. 思慮太過爲病 4. 驚恐爲病 5. 盛怒爲病 6. 悲哀太過爲病	
內科雜病	1. 形體諸病(頭痛, 胸脇痛, 腰痛, 肩背痛, 腹痛) 2. 寒熱病 3. 多汗病 4. 眩暈證 5. 癲狂病 6. 驚癇證 7. 瘧病, 癰癤 8. 失眠證 9. 痿證 10. 偏枯 11. 厥證 12. 痺證 13. 咳嗽證 14. 喘證 15. 積聚證 16. 脹症 17. 水腫證 18. 黃疸病 19. 消渴證 20. 噎膈證 21. 嘔吐證 22. 噎證 23. 泄瀉證 24. 腸癖 25. 霍亂證 26. 便秘 27. 痛疾 28. 疝氣 29. 癰閉證 30. 遺尿證 31. 遺精證 32. 陽痿證 33. 陽強證 34. 陰痒, 陰瘡證 35. 蟲病	
婦人科病	1. 帶下病 2. 月經證, 3. 不孕證	
五官病	1. 目疾 2. 耳疾, 3. 鼻病, 4. 咽喉病	
口腔病	口糜, 口瘡, 口喎, 口牘, 舌強, 舌卷, 舌腫, 齇舌, 重言, 齒痛, 齲齒	
癰疽病	猛疽, 天疽, 腦爛, 疔癰, 米疽, 井疽, 甘疽, 敗疽, 股疽, 銳疽, 赤施, 疔疽, 兔嚙, 走緩, 四淫, 閻癰, 脫癰, 疔瘡, 瘰癧, 瘰癧, 骨疽, 肉疽, 胃脘癰, 腸癰, 痔瘡	

2-2. 《諸病源候論》에서의 病證分類

風病 卷59 50	中風候, 風懿候, 風口禁候, 風舌強不得語候, 風失音不語候, 賊風候, 風痙候, 風角弓反張候, 風口喎候, 柔風候, 風痺候, 風畏退候, 風偏枯候, 風四肢拘攣不得屈身候, 風身體手足不隨候, 風濕痺身體手足不遂候, 風痺手足不遂候, 風半身不遂候, 偏風候, 風不孕候, 風濕痺候, 風濕候, 風驚悸候, 風驚恐候, 風驚候, 風驚候, 歷節風候, 風身體疼痛候, 風入腹拘急切痛候, 風警五臟恍惚候, 刺風候, 蠱風候, 風冷候, 風熱候, 風氣候, 風冷失聲候, 風冷聲嘶候, 頭面風候, 風頭眩候, 風殿候, 風狂病候, 風邪候, 惡風候, 風癢候, 諸癩候
虛勞病 卷75 50	虛勞候, 虛勞羸瘦候, 虛勞不能食候, 虛勞胃氣虛弱不能消谷候, 虛勞寒冷候, 虛勞痰飲候, 虛勞四肢逆冷候, 虛勞手足煩疼候, 虛勞積聚候, 虛勞癰瘕候, 虛勞客熱候, 虛勞少氣候, 虛勞熱候, 虛勞無子候, 虛勞裏急候, 虛勞傷筋骨候, 虛勞筋攣候, 虛勞驚悸候, 虛勞目暗候, 虛勞耳聾候, 虛勞不得眠候, 大病候, 虛勞寒候, 風虛汗出候, 虛勞嘔逆候, 虛勞咳嗽候, 虛勞掣痛候, 虛勞寒熱候, 虛勞口乾燥候, 虛勞骨蒸候, 虛勞舌腫候, 虛勞手足皮殼候, 虛勞煩悶候, 虛勞凝唾候, 虛勞嘔逆唾血候, 虛勞嘔血候, 虛勞鼻衄候, 虛勞吐血候, 虛勞吐利候, 虛勞兼利候, 虛勞秘澀候, 虛勞小便利候, 虛勞小便難候, 虛勞少精候, 虛勞尿清候, 虛勞失精候, 虛勞夢泄精候, 虛勞喜夢候, 虛勞尿血候, 虛勞精血出候, 虛勞膝冷候, 虛勞陰冷候, 虛勞偏枯候, 虛勞陰痛候, 虛勞陰下濕癢候, 虛勞陰瘡候, 風虛勞候
腰背痛 卷10 50	腰痛候, 腰痛不得俛仰候, 風濕腰痛候, 卒腰痛候, 久腰痛候, 腎着腰痛候, 轉腰候, 腰脚疼痛候, 背僕候, 脇痛候
消渴病 卷8 50	消渴候, 渴病候, 大渴候, 虛乏候, 渴利候, 渴利後損候, 渴利後發瘡候, 內消候, 強中候
解散病 卷26 50	寒食散發候, 解散痰癖候, 解散諸熱候, 解散浮腫候, 解散渴候, 解散上氣候, 解散心腹痛心禁候, 解散大便秘難候, 解散虛冷小便多候, 解散大便血候, 解散卒下利候, 解散下利候諸病候, 解散大小便難候, 解散小便不通候, 解散熱淋候, 解散發黃候, 解散脚熱腰痛候, 解散鼻塞候, 解散發瘡候, 解散癰腫候, 解散煩悶候, 解散嘔逆候, 解散心腹脹滿候, 解散飲酒發熱候
傷寒病 卷77 50	傷寒候, 傷寒發汗不解候, 傷寒取土候, 中風傷寒候, 傷寒一日候, 傷寒二日候, 傷寒三日候, 傷寒四日候, 傷寒五日候, 傷寒六日候, 傷寒七日候, 傷寒八日候, 傷寒九日以上候, 傷寒咽喉痛候, 傷寒反張候, 傷寒久脹候, 傷寒煩候, 傷寒虛煩候, 傷寒煩悶候, 傷寒渴候, 傷寒嘔候, 傷寒乾嘔候, 傷寒吐逆候, 傷寒噎候, 傷寒厥候, 傷寒悸候, 傷寒心痺候, 傷寒結胸候, 傷寒餘熱候, 傷寒五臟熱候, 傷寒變成黃候, 傷寒宿食不消候, 傷寒熱毒利候, 傷寒膿血痢候, 傷寒利候, 傷寒候胃氣不和利候, 傷寒上氣候, 傷寒咳逆候, 傷寒吐血候, 傷寒陰陽毒候, 兩傷寒候, 傷寒百合候, 傷寒蠱惑候, 傷寒下部痛候, 傷寒病後渴候, 傷寒病候不得眠候, 傷寒病候脚氣候, 傷寒病候瘧候, 傷寒肺痿候, 傷寒失聲候, 傷寒夢泄精候, 傷寒勞復候, 傷寒令不相染易候 等

時氣病 卷 43卷	時氣病, 時氣一日候, 時氣二日候, 時氣三日候, 時氣四日候, 時氣五日候, 時氣六日候, 時氣七日候, 時氣八九日以上候, 時氣取吐候, 時氣煩候, 時氣狂言候, 時氣嘔候, 時氣噎望, 時氣乾嘔候, 時氣嗽候, 時氣渴候, 時氣衄血候, 時氣吐血候, 時氣久脹候, 時氣候忍痛候, 時氣毒攻眼候, 時氣熱痢候, 時氣大便不通候, 時氣小便不通候, 時氣陰陽毒候, 時氣變成黃候, 時氣勞復候, 時氣食復候, 時氣病差候交接勞復候, 時氣病後陰陽易候, 時機病後虛羸候, 時氣令不染易候 등
熱病 卷27卷	熱病一日候, 熱病二日候, 熱病三日候, 熱病四日候, 熱病五日候, 熱病六日候, 熱病七日候, 熱病八九日以上候, 熱病解肌發汗候, 熱病 斑瘡候, 熱病熱瘡候, 熱病口瘡候, 熱病咽喉瘡候, 熱病大便不通候, 熱病小便不通候, 熱病下利候, 熱病蠱候, 熱病毒功眼候, 熱病嘔候, 熱病噎, 熱病嘔乾候, 熱病勞復候, 熱病後沈滯候 등
溫病 卷34卷	溫病候, 溫病一日候, 溫病二日候, 溫病三日候, 溫病四日候, 溫病五日候, 溫病六日候, 溫病七日候, 溫病八日候, 溫病九日以上候, 溫病發斑候, 溫病煩候, 溫病狂言候, 溫病嗽候, 溫病嘔候, 溫病渴候, 溫病取吐候, 溫病變成黃候, 溫病咽喉痛候, 溫病毒攻眼候, 溫病吐血候, 溫病下利候, 溫病膿血痢候, 溫病大便不通候, 溫病小便不通候, 溫病下部脹候, 溫病勞復候, 溫病食復候, 溫病交接勞復候, 溫病差後諸病候 등
疫癘病 卷3卷	疫癘病候, 疫癘癩瘡候, 瘡氣候
瘡病 卷14卷	瘡病候, 溫瘡候, 疥瘡候, 間日瘡候, 風瘡候, 丹瘡候, 山瘡瘡候, 痰實瘡候, 寒熱瘡候, 往來寒熱瘡候, 寒瘡候, 勞瘡候, 發作無時瘡候, 久瘡候,
黃病 卷28卷	黃病候, 急黃候, 黃汗候, 犯黃候, 老黃候, 陰黃候, 內黃候, 壁黃候, 噤黃候, 五色黃候, 因黃發血候, 因黃發利候, 因黃發痔候, 因黃癖候, 因黃小便澀兼石淋候, 因黃發吐候, 黃疸候, 酒疸候, 女勞疸候, 黑疸候, 久疸候, 胞疸候, 風黃疸候, 濕疸候
冷熱病 卷7卷	病熱候, 客熱候, 冷熱候, 寒熱候, 寒熱往來候, 冷熱不調候, 寒熱厥候
氣病 卷25卷	上氣候, 卒上氣候, 上氣鳴息候, 上氣候中如水鷄鳴候, 憤氣候, 奔豚氣候, 上氣嘔吐候, 上氣腫候, 結氣候, 冷氣候, 七氣候, 九氣候, 短氣候, 五膈氣候, 逆氣候, 厥逆氣候, 少氣候, 乏氣候, 氣分候
腳氣病 卷8卷	腳氣緩弱候, 腳氣上氣候, 腳氣脾約候, 腳氣疼不忍候, 腳氣痺攣候, 腳氣腫滿候, 腳氣風警五臟驚悸候,
咳嗽病 卷15卷	咳嗽候, 久咳嗽候, 咳嗽短氣候, 咳嗽上氣候, 久咳嗽上氣候, 咳嗽膿血候, 甲候候, 暴氣咳嗽候, 咳逆候, 久咳逆候, 咳逆上氣候,
淋病 卷8卷	諸淋候, 石淋候, 氣淋候, 膏淋候, 勞淋候, 熱淋候, 血淋候, 寒淋候
小便病 卷8卷	小便利多候, 小便數候, 小便不禁候, 小便不通候, 小便難候, 遺尿候, 胞轉候,
大便病 卷5卷	大便難, 大便不通, 大便失禁, 關格大小便不通候, 大小便難候
五臟六腑病 卷13卷	肝病候, 心病候, 脾病候, 肺病候, 腎病候, 膽病候, 小腸病候, 胃病候, 大腸病候, 膀胱病候, 三焦病候, 五臟橫病候, 鼻瘡病候
心病 卷6卷	心痛候, 久心痛候, 心懸急懊痛候, 心痛多睡候, 心痛不能飲食候
腹痛病 卷11卷	腹痛候, 久腹痛候, 腹脹候, 久腹脹候, 腹痛諸病候, 心腹痛候, 久心腹痛候, 心腹上引痛候, 心腹脹候, 胸脇痛候,
痢病 卷40卷	水穀痢候, 久水穀痢候, 赤白痢候, 久痢白痢候, 赤痢候, 久赤痢候, 血痢候, 久血痢候, 膿血痢候, 久膿血痢候, 冷痢候, 久冷痢候, 熱痢候, 雜痢候, 休息痢候, 白帶痢候, 蠱注利候, 腸蠱痢候, 不伏水土痢候, 嘔逆吐利候, 利兼煩候, 脫肛候 大下後噎候, 穀道生蟲候, 穀道瘻候, 穀道赤痛候

濕露病 총3종	濕露候, 心露候, 甘露候
九蟲病 총5종	九蟲候, 三蟲候, 蛔虫候, 寸白蟲候, 蟯蟲候
積聚病 총6종	積聚候, 積聚固結候, 積聚心腹痛候, 積聚心腹脹滿候, 積聚宿食候, 伏梁候
癥瘕病 총18종	癥候, 癥瘕候, 暴癥候, 龜癥候, 米癥候, 食癥候, 腹內有人聲候, 瘕病候, 魚瘕候, 已瘕候, 肉瘕候, 酒瘕候, 穀瘕候, 腹內有毛候
疝病 총11종	諸疝候, 寒疝候, 寒疝心痛候, 寒疝心腹痛候, 七疝候, 五疝候, 心疝候, 氣疝候, 疝瘕候
痰飲病 총16종	痰飲候, 痰飲食不消候, 熱痰候, 冷痰候, 痰結實候, 膈痰風闕頭痛候, 諸痰候, 留飲候, 留飲宿食候, 流飲候, 癖飲候, 支飲候, 溢飲候, 懸飲候
癖病 총11종	癖候, 久癖候, 癖結候, 癖食不消候, 寒癖候, 飲癖候, 痰癖候, 疝癖候, 酒癖候,
否噎病 총8종	人否候, 諸否候, 噎候, 五噎候, 氣噎候, 食噎候, 久寒積冷候, 腹內結強候
脾胃病 총5종	脾胃氣虛弱不能飲食候, 脾胃氣不和不能飲食候, 胃反候, 五臟及身體熱候, 肺萎候,
嘔噦病 총6종	乾嘔候, 嘔噦候, 噦候, 嘔吐候, 噫醋候, 惡心候
宿食不消病 총4종	宿食不消候, 食傷胞候, 穀勞候, 卒食病似傷寒候
水腫病 총22종	水腫候, 水通身腫候, 風水候, 十水候, 大腹水腫候, 石水候, 皮水候, 水腫咳逆上氣候, 水腫從脚氣候, 水分候, 毛水候, 疸水候, 燥水候, 濕水候, 犯土腫候, 不伏水土候, 水癥候, 水瘕候
霍亂病 총24종	霍亂候, 霍亂心腹痛候, 霍亂嘔吐候, 霍亂下利候, 霍亂下利不止候, 霍亂欲死候, 霍亂嘔噦候, 霍亂煩渴候, 霍亂乾嘔候, 霍亂嘔而煩候, 乾霍亂候, 霍亂四逆候, 中惡霍亂候, 霍亂諸病候, 霍亂候不除候, 轉筋候, 筋急候, 結筋候
中惡病 총14종	中惡候, 中惡死候, 尸厥候, 卒死候, 卒忤候, 卒忤死候, 卒魘候, 魘不寐候, 溺死候, 中熱喝候, 冒熱困乏候, 凍死候
尸病 총12종	諸尸候, 飛尸候, 遁尸候, 沈尸候, 風尸候, 尸注候, 伏尸候, 陰尸候, 冷尸候, 寒尸候, 喪尸候, 尸氣候
注病 총34종	諸注候, 風注候, 鬼注候, 五注候, 轉注候, 生注候, 死注候, 邪注候, 氣注候, 寒注候, 寒熱注候, 冷注候, 蠱注候, 毒注候, 惡注候, 注忤候, 遁注候, 溫注候, 喪注候, 哭注候,
蠱毒病 총36종	蠱毒候, 蠱吐血候, 蠱下血候, 氏羌毒候, 貓鬼候, 野道候, 射工候, 水毒候, 解諸毒候, 解諸藥毒候, 食蟹中毒候, 食諸菜草菌中毒候, 食諸肉中毒候, 食牛肉中毒候, 食馬肉中毒候, 食六畜肉中毒候
血病 총9종	吐血候, 嘔血候, 唾血候, 舌上出血候, 大便下血候, 小便血候, 汗血候 등
毛髮病 총13종	鬚髮禿落候, 白髮候, 令長髮候, 髮黃候, 令毛髮不生候, 등
目病 총38종	目赤痛候, 目胎赤候, 目風赤候, 目赤爛眦候, 目數十年赤候, 目風腫候, 目風淚出候, 目淚出不止候, 雀目候, 目珠管候, 目不能遠視候, 目眩候, 目視一物爲兩候, 目偏視候, 目飛血候, 目黑候
鼻病 총11종	鼻衄候, 鼻衄不止候, 鼻大衄候, 鼻鼈候, 鼻生瘡候, 鼻息肉候, 鼻涕候 鼻痛候 등
耳病 총9종	耳聾候, 耳風聾候, 久聾候, 耳鳴候, 聾耳候, 耳疼痛候, 耳瘡候 등

牙齒病 香21香	牙齒病候, 牙痛候, 齒痛候, 風齒候, 齒齦腫候, 齒間出血候, 牙齒腫候, 齒齧候 号
脣口病 香17香	久舌瘡候, 緊脣候, 脣瘡候, 脣生核候, 口吻瘡候, 口臭候, 舌腫強候, 重舌候, 懸雍候, 咽喉唾到候, 數欠候 号
咽喉心胸病 香11香	喉痺候, 馬喉痺候, 喉中生穀賊不通候, 咽喉瘡候, 尸咽候, 咽喉腫痛候, 心痺候, 胸痺候 号
四肢病 香14香	代指候, 手足發肌候, 肉刺候, 肉裂候, 尸脚候, 足腫候, 五指筋攣不得屈伸候, 脚破候 号
癭瘤等病 香15香	癭候, 瘤候, 腦濕候, 黑痣候, 赤痣候, 白癩候, 疣目候, 鼠乳候, 多忘候, 嗜眠候, 鼾眠候, 體臭候 号
丹毒病 香13香	丹候, 白丹候, 黑丹候, 赤丹候, 丹軫候, 室火丹候, 天隔火丹候, 燂火丹候, 石火丹候 号
腫病 香17香	諸腫候, 風腫候, 卒風腫候, 毒腫候, 毒腫入腹候, 惡核腫候, 腫核候, 氣腫候, 氣痛候, 惡脈候, 惡肉候, 腫潰候, 日遊腫候, 遊腫候, 疔瘡候, 雄疔瘡候, 雌疔瘡候, 牛疔瘡候, 赤根疔瘡候, 犯疔瘡候 号
癰疽病 香35香	癰候, 癰有膿候, 石癰候, 附骨癰腫候, 癰虛熱候, 癰煩渴候, 發癰咳嗽候, 癰下利候, 久癰候, 疽候, 疽潰後候, 緩疽候, 爛疽候, 風疽候, 水疽候, 酒疽候, 久疽候, 疽虛熱候, 疽大小便不通候, 癰發背候, 癰發背潰候, 疽發背候, 号
瘰癧病 香35香	諸瘰候, 鼠瘰候, 蜂瘰候, 蟻瘰候, 螻蛄瘰候, 龜久候, 尸瘰候, 風瘰候, 鞠瘰候, 蚯蚓瘰候, 火瘰候, 腦瘰候, 癰瘰候, 石瘰候, 蜂瘰候
痔病 香6香	諸痔候, 牡痔候, 牝痔候, 脈痔候, 腸痔候, 血痔候
瘡病 香69香	頭面身體諸瘡候, 頭面身體諸久瘡候, 諸惡瘡候, 久惡瘡候, 窩瘡候, 燥窩瘡候, 久窩瘡候, 癬候, 乾癬候, 濕癬候, 風癬候, 白癬候, 牛癬候, 圓癬候, 狗癬候, 濕疥候, 乾疥候, 冷瘡候, 疽瘡候, 甲疽候
獸毒病 香4香	馬嚙嚙引候, 馬毒入瘡候, 諸久嚙候, 久嚙重發候,
蛇毒病 香5香	蛇蜇候, 蝮蛇蜇候, 兀蛇候, 青蛙蛇蜇候
雜毒病 香14香	蜂蜇候, 蝎蜇候, 蜈蚣蜇候, 蠶咬候, 甘鼠咬候, 諸魚傷人候
金瘡病 香23香	金瘡初傷候, 金瘡血不止候, 金瘡內漏候, 金瘡腸出候, 金瘡腸斷候, 金瘡筋急商人痛不得屈伸候, 金瘡傷筋斷骨候, 金瘡中風痙候, 金瘡驚悸候, 金瘡渴候, 金瘡蟲出候, 金瘡着風候, 金瘡着風腫候,
腕傷病 香9香	被打頭破腦出候, 腕打破骨傷筋候, 卒被損瘀血候, 被損久瘀血候, 腕折中風痙候, 腕折中風腫候, 刺傷中風水候
婦人雜病 香141香	風虛勞冷候, 風邪驚悸候, 中風候, 虛寒候, 角弓反張候, 賊風偏枯候, 風眩候, 癲狂候, 風疝候, 氣候, 心痛候, 心腹痛候, 月水不利候, 月水不調候, 月水來腹痛候, 月水不通候, 帶下候, 帶五色久下候, 帶下青候, 帶下黃候, 帶下赤候, 帶下白候, 帶下月水不利候, 漏下候, 漏下黃候, 漏下赤候, 漏下白候, 漏下黑候, 白崩候, 崩中五色久下候, 積聚候, 癆病候, 無子候 号
婦人妊娠病 香61香	妊娠候, 妊娠恐阻候, 妊娠轉女為男候, 妊娠胎間水氣自滿體腫候, 妊娠漏胞候, 妊娠胎動候, 妊娠胎死腹中候, 妊娠腹痛候, 妊娠引腹痛候, 妊娠腰痛候, 妊娠腰腹痛候, 妊娠少腹痛候, 妊娠尿血候, 妊娠數墮胎候, 妊娠傷寒候, 妊娠傷寒後復候, 妊娠時氣候, 妊娠溫病候, 妊娠熱病候, 妊娠寒熱候, 妊娠下利候, 妊娠胸膈支滿候, 妊娠痰候, 妊娠子煩候, 妊娠霍亂候, 妊娠中惡候, 妊娠腹滿候, 妊娠咳嗽候, 妊娠中蠱毒候, 妊娠大小便不通候 号

婦人 將産病 총3종	包衣不出候 등
婦人 難産病 총7종	産難候, 橫産候, 逆算候, 産者上逼心候, 産者但趨後孔候, 産已死而子不出候, 産難子死腹中候
婦人 産後病 총73종	産後血運悶候, 産後血露不盡候, 産後血上搶心痛候, 半産候, 産後血下痛候, 産後風虛腫候, 産後少腹痛候, 産後腰痛候, 産後上氣候, 産後中風候, 産後中風口噤候, 産後風虛癲狂候, 産後月水不利候, 産後月水不調候, 産後帶下候, 産後利候, 産後大小便不通候,
小兒雜病 총255종	變證候, 溫臟候, 腸熱候, 驚候, 欲發癇候, 癇候, 腫滿候, 語候, 驚癇候, 發癇差後更發候, 傷寒候, 傷寒解肌發汗候, 傷寒狹實壯熱候, 傷寒兼經候, 傷寒大小便不通候, 傷寒後咽痛候, 時氣病候, 天行病發黃候, 時氣腹滿候, 敗時氣病候, 時氣病兼瘡候, 溫病候, 溫病下利候, 溫病胸結候, 黃疸候, 胎疸候, 瘡病候, 瘡後餘熱候, 還瘡後脇內結硬候, 寒熱往來候, 寒熱往來五臟煩滿候, 寒熱結實候, 寒熱往來食不消候, 胃中有熱候, 注候, 尸疰候, 解顛, 肉填, 重舌候, 中風候, 中風四肢拘攣候, 中風不隨候, 白虎候, 中風口噤候, 中風瘧候, 嗽候, 咳逆候, 病氣候, 丹候, 五色丹候, 丹火候, 天火丹候, 伊火丹候, 燻火丹候, 骨火丹候, 麗火丹候, 火丹候, 飛火丹候, 遊火丹候, 三忠候, 蟻蟲候, 寸白蟲候, 惡瘡候, 癰癤候, 惡核候, 漆瘡候, 癰瘡候, 癰候, 疽候, 疔瘡候, 癭候, 噤候, 舌腫候, 凍爛瘡候, 金瘡候, 耳瘡候, 浸淫瘡候, 五灼惡瘡候, 陰腫成瘡候

2-3. 東醫寶鑑에서의 疾病 分類

內景	精 총5종	유설(遺泄) 몽설(夢泄) 백음증(白淫證) 습담(濕痰) 유정(遺精)
	氣 총10종	7기(七氣) 9기(九氣) 중기(中氣) 상기(上氣) 하기(下氣) 단기(短氣) 소기(少氣) 기울(氣鬱) 기부족생병(氣不足生病) 기가 끊어진 증후(氣絶候)
	神 총8종	경계증(驚悸) 건망증(健忘) 심담담대동(心澹澹大動) 전간(顛癇) 전광(顛狂) 탈영증과 실정증(脫營失精證)
	血 총20종	축혈증(蓄血證) 망혈증(亡血證)과 탈혈증(脫血證) 코피(衄血) 구혈(嘔血) 토혈(吐血) 박결증(薄厥證) 해혈(咳血) 수혈(嗽血) 타혈(唾血) 각혈(咯血) 피오줌(尿血) 피똥(便血) 장벽증(腸證) 치륙(齒衄) 설륙(舌衄) 혈한(血汗) 구구출혈(九竅出血) 상손실혈(傷損失血) 실혈현훈(失血眩暈)
	蒙 총6종	혼침다수(昏沈多睡) 허번불수(虛煩不睡) 혼리불수(魂離不睡) 사결불(思結不睡) 와불안(臥不安) 신중기와(身重嗜臥)
	聲音 총10종	졸연무음(卒然無音) 인잡병실음(因雜病失音) 쉼기위음(厥氣爲瘖) 목 쉼 소리(聲嘶) 식유음(息有音) 상한호흡성음(傷寒狐惑聲瘖) 소아감리음(小兒疳痢聲瘖)
	言語 총8종	언어성망(言語謔妄) 음부득어(瘖不得語) 담색망혈역위음(痰塞亡血赤爲瘖) 정성(鄭聲) 대경불어(大驚不語) 중풍불어(中風不語) 부인산전불어산후불어(婦人産前不語産後不語) 소아어지(小兒語遲)
	津液 총17종	자한(自汗) 도한(盜汗) 동자도한(童子盜汗) 두한(頭汗) 심한(心汗) 수족한(手足汗) 음한(陰汗) 혈한(血汗) 황한(黃汗) 누풍증(漏風證) 망양증(亡陽證) 무한(無汗) 절한(絶汗) 유한(柔汗) 눈물(泣) 콧물(涕) 침(涎) 느침(唾)
痰飲 총18종	유음(留飲) 벽음(癖飲) 담음(痰飲) 일음(溢飲) 현음(懸飲) 지음(支飲) 복음(伏飲) 풍담(風痰) 한담(寒痰) 습담(濕痰) 열담(熱痰) 울담(鬱痰) 기담(氣痰) 식담(食痰) 주담(酒痰) 경담(驚痰) 담음유주증(痰飲流注證) 희타담(喜唾痰)	

내 경	간장 총7종	간장대소(肝臟大小) 간상증(肝傷證) 간병증(肝病證) 간병허실(肝病虛實) 간절후(肝絶候)
	심장 총7종	심장대소(心臟大小) 심상증(心傷證) 심병증(心病證) 심병 허실(心病虛實) 심절후(心絶候)
	비장 총7종	비장대소(脾臟大小) 비상증(脾傷證) 비병증(脾病證) 비병 허실(脾病虛實) 비절후(脾絶候)
	폐장 총7종	폐장대소(肺臟大小) 폐상증(肺傷證) 폐병증(肺病證) 폐병 허실(肺病虛實) 폐절후(肺絶候)
	신장 총7종	신장대소(腎臟大小) 신상증(腎傷證) 신병증(腎病證) 신병 허실(腎病虛實) 신절후(腎絶候)
	담부 총5종	담상증(膽傷證) 담병증(膽病證) 담병허실(膽病虛實) 담절후(膽絶候)
	위부 총7종	위부대소(胃府大小) 위상증(胃傷證) 위병증(胃病證)胃病 허실(胃病虛實) 위절후(胃絶候)
	소장부	소장병증(小腸病證) 소장절후(小腸絶候)
	대장부	대장병증(大腸病證) 대장절후(大腸絶候)
	방광부	방광병증(膀胱病證) 방광절후(膀胱絶候)
	삼초부	삼초병증(三焦病證)
	胞 총12종	월후부조(月候不調) 혈폐(血閉) 실녀월경불행(室女月經不行) 혈경성하(血結成痂) 혈고(血枯) 혈붕과 혈루(血崩血漏) 적백대하(赤白帶下) 오색대하(五色帶下) 한입혈실(寒入血室) 열입혈실(熱入血室) 경단부행(經斷復行)
	蟲 총11종	구충증(九蟲) 5장충증(五臟蟲) 회궤토충증(蛔厥吐蟲) 주충심통(酒蟲心痛) 촌백충(寸白蟲) 응성충증(應聲蟲) 호혹충증(狐惑蟲) 소갈유충(消渴有蟲) 치루유충(痔瘻有蟲) 치통유충(齒痛有蟲) 노채충(勞瘵蟲)
	小便 총18종	소변불리증(小便不利) 소변불통증(小便不通) 전포증(轉胞證) 관격증(關格證) 소변불금증(小便不禁) 노림(勞淋) 혈림(血淋) 열림(熱淋) 기림(氣淋) 석림(石淋) 고림(膏淋) 사림(沙淋) 냉림(冷淋) 적탁과 백탁(赤白濁) 고병백음(蠱病白淫) 포비증(胞痺證) 교장증(交腸證)
大便 총58종	습설(濕泄) 풍설(風泄) 한설(寒泄) 서설(暑泄) 화설(火泄) 허설(虛泄) 활설(滑泄) 손설(泄) 담설(痰泄) 식적설(食積泄) 주설(酒泄) 비설(脾泄) 신설(腎泄) 폭설(暴泄) 구설(久泄) 적리(赤痢) 백리(白痢) 적백리(赤白痢) 수곡리(水穀痢) 농혈리(膿血痢) 금구리(口痢) 휴식리(休息痢) 풍리(風痢) 한리(寒痢) 습리(濕痢) 열리(熱痢) 기리(氣痢) 허리(虛痢) 적리(積痢) 구리(久痢) 역리(疫痢) 고주리(蠱疰痢) 5색리(五色痢) 변비(大便秘結) 노인변비(老人秘結) 비약증(脾約證) 대변불통(大便不通) 대소변불통(大小便不通)	
外 形	頭 총25종	두풍증(頭風證) 현훈(眩暈) 풍훈(風暈) 열훈(熱暈) 담훈(痰暈) 기훈(氣暈) 허훈(虛暈) 습훈(濕暈) 정두통(正頭痛) 편두통(偏頭痛) 풍한두통(風寒頭痛) 습열두통(濕熱頭痛) 궤역두통(厥逆頭痛) 담궤두통(痰厥頭痛) 기궤두통(氣厥頭痛) 열궤두통(熱厥頭痛) 습궤두통(濕厥頭痛) 진두통(眞頭痛) 취후두통(醉後頭痛) 뇌풍증(腦風證) 수풍증(首風證) 미릉골통(眉稜骨痛) 풍두선(風頭旋) 뇌봉개열(腦縫開裂) 두생백설(頭生白屑)
	面 총5종	면열(面熱) 면한(面寒) 위풍증(胃風證) 신풍증(腎風證) 답시증(搭腮腫)
	耳 총11종	이명(耳鳴) 이롱(耳聾) 풍롱(風聾) 습롱(濕聾) 허롱(虛聾) 노롱(勞聾) 궤롱(厥聾) 졸롱(卒聾) 이중청(耳重聽) 정이(聾耳) 이양(耳痒)
	鼻 총10종	비연증(鼻淵) 비구(鼻軌) 코피(鼻衄) 비색(鼻塞) 비불문향취(鼻不聞香臭方) 비치(鼻涕) 비창(鼻瘡) 비통(鼻痛) 비체(鼻涕) 재채기(鼻噴)
口舌 총16종	구산(口酸) 구고(口苦) 구감(口甘) 구신(口辛) 구함(口鹹) 구취(口臭) 허화구창(虛火口瘡) 건순(繭唇) 설종(舌腫) 중설(重舌) 목설(木舌) 설늑(舌衄) 설상생태(舌上生胎) 설생망자(舌生芒刺) 자설설협(自嚙舌頰) 구유연(口流涎)	

	牙齒 총11종	(牙齒痛有七) 풍열통(風熱痛) 풍냉통(風冷痛) 열통(熱痛) 한통(寒痛) 독담통(毒痰痛) 어혈통(瘀血痛) 충식통(蟲蝕痛) 아치동요(牙齒動搖) 아치탈락(牙齒脫落) 투치(鬪齒) 치누(齒衄)
	目 총71종	내장(內障) 원예(圓翳) 빙예(氷翳) 활예(滑翳) 삼예(澁翳) 산예(散翳) 횡개예(橫開翳) 부예(浮翳) 침예(沈翳) 언월예(偃月翳) 조화예(棗花翳) 황심예(黃心翳) 흑화예(黑花翳) 태환(胎患) 오풍변(五風變) 뇌두풍(雷頭風) 경진(驚振) 녹풍(綠風) 오풍(烏風) 흑풍(黑風) 청풍(靑風) 간허작목(肝虛雀目) 고평작목(高風雀目) 간허목암(肝虛目暗)/ 외장(外障) 간장적열(肝臟積熱) 혼정(混睛) 노육반정(努肉攀睛) 양검점정(兩臉粘睛) 막입수륜(膜入水輪) 정예근심(釘翳根深) 흑예여주(黑翳如珠) 화예백함(花翳白陷) 수하심예(水瑕深翳) 옥예부만(玉翳浮滿) 순생예와 역생예(順逆生翳) 계관현육(鷄冠現肉) 검생풍속(臉生風粟) 포육고응(胞肉膠凝) 누정농출(漏睛膿出) 해정동통(蟹睛疼痛) 돌기정고(突起睛高) 풍기와편(風起偏) 도침권모(倒睫拳毛) 풍견검출(風牽臉出) 신수동통(神 疼痛) 선라첨기(旋螺尖起) 골안응정(眼凝睛) 녹로전관(綠盧轉關) 피물당타(被物撞打) 동자생예(撞刺生翳) 혈관동인(血灌瞳人) 천행적목(天行赤目) 태풍적란(胎風赤爛) 풍적창질(風赤瘡疾) 폭풍객열(暴風客熱) 검경정통(臉硬睛痛) 통여침자(痛如鍼刺) 양극난임(痒極難任) 동인건결(瞳人乾缺) 황막상충(黃膜上衝) 적막하수(赤膜下垂) 소자적맥(小 赤脈) 소아통정(小兒通睛) 소아태중생체(小兒胎中生贅) 소아청맹(小兒青盲) 안화(眼花) 안동(眼疼) 안혼(眼昏) 시일물위양(視一物爲兩) 독서손목(讀書損目) 곡읍상명(哭泣喪明)
	咽喉 총14종	단유아, 쌍유아, 후비(單乳蛾, 雙乳蛾, 喉痺) 급후비(急喉痺) 전후풍(纏喉風) 현옹수(懸雍垂) 매핵기(梅核氣) 시인(尸咽) 곡적(穀賊) (咽喉痛)/상한인통(傷寒咽痛) 인후창(咽喉瘡) 후비실음(喉痺失音) 천행후비증(天行喉痺)
	頸項	항강(項強) 항연(項軟)
外形	背 총6종	배한(背寒) 배열(背熱) 배통(背痛) 배강(背強) 굽사등(背偃僂) 귀배(龜背)
	胸 총19종	충심통(蟲心痛) 주심통(蛀心痛) 풍심통(風心痛) 계심통(悸心痛) 식심통(食心痛) 음심통(飲心痛) 냉심통(冷心痛) 열심통(熱心痛) 거래통(去來痛) 비심통(脾心痛) 위심통(胃心痛) 신심통(腎心痛) 적심통(積心痛) 췌심통(厥心痛) 진심통(眞心痛) 칠정심통(七情心痛) 식적위완통(食積胃脘痛) 담음위완통(痰飲胃脘痛) 어혈위완통(瘀血胃脘痛)
	乳 총7종	취유와 투유(吮乳妬乳) 유옹(乳癰) 젖멍울(結核) 결핵구성어(結核久成於乳巖) 유두파열(乳頭破裂) 유현증(乳懸證)
	腹 총13종	한복통(寒腹痛) 열복통(熱腹痛) 사혈복통(死血腹痛) 식적복통(食積腹痛) 담음복통(痰飲腹痛) 충복통(蟲腹痛) 적냉복통증(積冷腹痛) 복통구설(腹痛嘔泄) 복중협착(腹中窄狹) 복피마비(腹皮麻木) 복중명중(腹中鳴)
	臍	제축증(臍築證) 제흉증(臍凶證) 소아제창(小兒臍瘡)
	腰 총11종	신허요통(腎虛腰痛) 담음요통(痰飲腰痛) 식적요통(食積腰痛) 좌섬요통(挫閃腰痛) 어혈요통(瘀血腰痛) 풍요통(風腰痛) 한요통(寒腰痛) 습요통(濕腰痛) 습열요통(濕熱腰痛) 기요통(氣腰痛) 신착증(腎着證)
	脇 총11종	기울협통(氣鬱脇痛) 어혈협통(死血脇痛) 담음협통(痰飲脇痛) 식적협통(食積脇痛) 풍한협통(風寒脇痛) 건협통(乾脇痛) 식적증(息積證) 비기증(肥氣證) 암내(腋臭) 누액(漏液)
	皮 총9종	양통(痒痛) 반진(斑疹) 음증반(陰證發癩) 내상발반(內傷發癩) 은진(癩疹疹) 단독(丹毒) 마목(麻木) 색택증(索澤證) 진풍(白癩風)
	肉 총6종	식역증(食佚證) 육가증(肉苛證) 육위증(肉痿證) 육절증(肉絕候) 군살(贅肉) 무사마귀(疣目)
	筋 총9종	근급(筋急) 근완(筋緩) 근위(筋痿) 근련(筋攣) 근척육순(筋척肉潤) 전근(轉筋) 근상증(筋傷證) 근절증(筋絶證)
	骨 총6종	골한(骨寒) 골열(骨熱) 골위(骨痿) 골통(骨痛) 골상증(骨傷證) 골절증(骨絶證)

外形	手 총5종	비통(臂痛) 십지마목(十指麻木) 심허수진(心虛手振) 수과점병(手瓜占病) 대지(代指)
	足 총5종	각기병(脚氣病) 열궤(熱厥成痿) 학슬풍(鶴膝風) 갑저창(甲疽瘡) 티눈(肉刺)
	毛髮	수발영고(鬚髮榮枯) 수발황락(鬚髮黃落)
前陰 총20종	한산(寒疝) 수산(水疝) 근산(筋疝) 혈산(血疝) 기산(氣疝) 호산(狐疝) 퇴산(癰疝) 음난편추(陰卵偏墜) 목신(木腎) 분돈산기(奔豚疝氣) 음종음축(陰縱陰縮) 탈양증(脫陽證) 음위(陰痿) 음냉(陰冷) 음종(陰腫) 음낭옹(囊癰) 음낭습양(陰囊濕痒)(婦人陰門諸疾) 음정(陰挺) 과 음탈(陰脫) 음종음양음창음냉교접출혈(陰腫陰痒陰瘡陰冷交接出血)	
	後陰 총13종	맥치(脈痔) 장치(腸痔) 기치(氣痔) 혈치(血痔) 주치(酒痔) 수치질(牡痔) 암치질(牝痔) 누치(瘻痔) 장풍(腸風) 장독(臟毒) 치루(痔漏) 탈항(脫肛) 항문양통(肛門痒痛)
風 총25종	중풍(中風) 편고(偏枯) 풍비(風痲) 풍의(風懿) 풍비(風痺)	
	폭부(暴仆) 폭음(暴瘡) 정신몽매(精神蒙昧) 구안와사(口眼喎斜) 수족탄단(手足癱瘓) 담연옹성(痰涎壅盛) 중풍열증(中風熱證) 중풍허증(中風虛證) 상풍증(傷風證) 비증(三痺) 5가지 비증(五痺) 역절풍(歷節風) 과상풍(破傷風)	
寒 총67종	(傷寒大病) 양감상한(兩感傷寒) 태양상풍(太陽傷風) 태양상한(太陽傷寒) 태양축혈(太陽畜血) 陽明病(陽明病) 양명병의 음결과 양결(陽明病陰陽結) 양명외증(陽明外證) 양명증조열(陽明證潮熱) 陽明證(陽明證譫語) 양명중한갈(陽明證汗渴) 양명비약증(陽明脾約證) 少陽病(少陽病) 소양증왕래한열(少陽證往來寒熱) 소양병괴증(少陽病壞證) 소양병협통(少陽病脇痛) 太陰病(태음병) 태음병복통(太陰病腹痛) 태음병복창만(太陰病腹脹滿) 태음병 황달(太陰病發黃) 소음병(少陰病) 소음병맥절(少陰病脈絕) 소음병자리(少陰病自利) 少陰病 복기인통(少陰病伏氣咽痛) 권음병(厥陰病) 권음병수족궤냉(厥陰病手足厥冷) 권음병번만낭축(厥陰病煩滿囊縮) 상한양증(傷寒陽證) 상한음증(傷寒陰證) 상한표증(傷寒表證) 상한이증(傷寒裏證) 상한의 반표반리증(傷寒半表半裏證) 상한음궤(傷寒陰厥) 傷寒양궤(傷寒陽厥) 장궤회궤(藏厥回厥) 상한음독(傷寒陰毒) 상한양독(傷寒陽毒) 음성격양(陰盛隔陽) 양성거음(陽盛拒陰) 음극사양(陰極似陽) 양극사음(陽極似陰) 상한잡증(傷寒雜證) 상한두통신동백절통(傷寒頭痛身疼百節痛) 오한오열왕래한열(惡寒惡熱往來寒熱) 상한합병(傷寒合病) 상한병병(傷寒併病) 상한번조(傷寒煩躁) 상한전율(傷寒戰慄) 상한동계(傷寒動悸) 傷寒동기(傷寒動氣) 상한번갈(傷寒煩渴) 상한 조열(傷寒潮熱) 상한발광(傷寒發狂) 상한섬어정성(傷寒譫語鄭聲) 상한결흉(傷寒結胸) 상한장결(傷寒藏結) 傷寒비기(傷寒痞氣) 상한제중증(傷寒除中證) 상한혈증(傷寒血證) 상한자리(傷寒自利) 음양교증(陰陽交證) 괴증(壞證) 백합증(百合證) 노복증과 食復증(勞復食復證) 음양역증(陰陽易證) 열입혈실(熱入血室證) 血結胸(血結胸) 호혹증(狐惑證)	
	暑 총5종	모서(冒暑), 중서(中暑), 傷暑(傷暑) 서병토사(暑病吐瀉) 복서증(伏暑證) 주하병(注夏病)
濕 총25종	중습(中濕) 풍습(風濕) 한습(寒濕) 습비(濕痺) 습열(濕熱) 습온(濕溫) 주습(酒濕) 과상습(破傷濕)	
	燥	
火 총20종	肝熱(肝熱) 心熱(心熱) 脾熱(脾熱) 肺熱(肺熱) 신열(腎熱) 상초열(上焦熱) 중초열(中焦熱) 하초열(下焦熱) 적열(積熱) 骨蒸열(骨蒸熱) 오심열(五心熱) 조열(潮熱) 허번(虛煩) 오열오한(惡熱惡寒) 음허오열(陰虛惡熱) 적열오한(積熱惡寒) 음주발열(飲酒發熱) 체혈발열(滯血發熱) 음허화동(陰虛火動)	
	內傷 총11종	식상(食傷) 주상(酒傷) 노권상(勞倦傷) 식후혼곤(食後昏困) 탄산토산(吞酸吐酸) 조잡(嘈噯) 오녀(懊惱) 회기(噫氣) 噎격(噎膈) 反胃(反胃) 식궤(食厥)
虛勞	5로증(五勞證) 6극증(六極證) 7상증(七傷證)	
霍亂 총5종	건괘란(乾霍亂), 습괘란(濕霍亂), 괘란후전근(霍亂後轉筋) 괘란후번갈(霍亂後煩渴), 괘란후허번(霍亂後虛煩)	

	<p>嘔吐 총5종</p> <p>허구역(惡心乾嘔) 식비토식(食痺吐食) 구토(嘔吐), 열격(噎膈), 반위(反胃)</p>
	<p>咳嗽 총32종</p> <p>풍수(風嗽) 한수(寒嗽) 열수(熱嗽) 습수(濕嗽) 울수(鬱嗽) 노수(勞嗽) 식적수(食積嗽) 기수(氣嗽) 담수(痰嗽) 건수(乾嗽) 혈수(血嗽) 주수(酒嗽) 구수(久嗽) 화수(火嗽) 야수(夜嗽) 천행수(天行嗽) 풍한천(風寒喘) 담천(痰喘) 기천(氣喘) 화천(火喘) 수천(水喘) 오랜 천식(久喘) 위허천(胃虛喘) 음허천(陰虛喘) 효증(哮證) 폐창증(肺脹證) 폐위증(肺痿證) 해역증(咳逆證) 리후해역(痢後咳逆) 식색해역(食塞咳逆) 담폐해역(痰閉咳逆) 수결해역(水結咳逆) 과소해역(過笑咳逆)</p>
	<p>積聚 총23종</p> <p>적취(積聚), 징가(癥瘕), 현벽(痲癖) 기울(氣鬱)/적취 습울(濕鬱) 열울(熱鬱) 담울(痰鬱) 혈울(血鬱) 식울(食鬱) 장담(腸覃) 석가(石瘕) 혈고(血枯) 식적병(息積病) 식적(食積) 주적(酒積) 면적(麵積) 육적(肉積) 어해적(魚蟹積) 과채적(果菜積) 다적(茶積) 수적(水積) 혈적(血積) 증적(蟲積)</p>
	<p>浮腫 총4종</p> <p>기분증과 혈분증(氣分證血分證) 산전산후에 생기는 부종(婦人產前後浮腫)</p>
	<p>脹滿 총6종</p> <p>한창(寒脹) 열창(熱脹) 곡창(穀脹) 수창(水脹) 기창(氣脹) 혈창(血脹)</p>
	<p>消渴 총5종</p> <p>식역증(食飢證) 소갈소변침(消渴小便晝) 주갈(酒渴) 충갈(蟲渴) 강중증(強中證)</p>
	<p>黃疸 총8종</p> <p>황달(黃疸) 주달(酒疸) 곡달(穀疸) 여로달(女勞疸) 황한(黃汗) 흑달(黑疸) 음황(陰黃) 역려발황(疫戾發黃)</p>
	<p>瘡瘍 총11종</p> <p>풍학(風瘡) 한학(寒瘡) 열학(熱瘡) 습학(濕瘡) 담학(痰瘡) 식학(食瘡) 노학(勞瘡) 귀학(鬼瘡) 역학(疫瘡) 장학(瘡瘡) 해학(瘡瘡)</p>
	<p>溫疫</p> <p>온역(瘟疫) 대두온증(大頭瘟證) 장역(瘡疫)</p>
	<p>邪祟</p> <p>사수(邪祟) 시주(尸疰)</p>
<p>雜病</p>	<p>癰疽 총49종</p> <p>폐옹(肺癰) 심옹(心癰) 간옹(肝癰) 신옹(腎癰) 위완옹(胃脘癰) 장옹과 복옹(腸癰腹癰) 비옹(臂癰) 둔옹(臀癰) 현옹(懸癰) 변옹(便癰) 낭옹(囊癰) 부골저(附骨疽) 완저(緩疽), 석저(石疽), 賊風(賊風) 유주골저(流注骨疽) 정저(疔疽) 홍사정(紅絲疔) 어계정(魚臍疔) 脫疽정(脫疽疔) 웅저반갈(癰疽煩渴) 웅저구역(癰疽嘔逆) 웅저담성(癰疽痰盛) 웅저한열(癰疽寒熱) 웅저설사(癰疽泄瀉) 대풍창(大風瘡) 백라창(白癩瘡) 천포창(天疱瘡) 아장선(鵝掌癬) 나력(瘰癧) 결핵(結核) 영류(癭瘤) 감루(疔瘻) 개선(疥癬) 나무창(癩頭瘡) 인면창(人面瘡) 飲食창(陰蝕瘡) 칠창(漆瘡) 연결(軟癭) 약창(有名無名諸惡瘡) 포도창(蒲萄瘡) 천행반창(天行斑瘡) 월식창(月蝕瘡) 내감창(內疔瘡) 와창(瘡) 주피주창(走皮瘡) 사전창(蛇纏瘡) 어목창(魚目瘡) 열독창(熱毒瘡) 화반창(火斑瘡)</p>
	<p>諸傷 총5종</p> <p>금도상(金刀傷) 골절근단상(骨折筋斷傷) 인교상(人咬傷) 제수상(諸獸傷) 제충상(諸蟲傷)</p>
	<p>救急 총7종</p> <p>중악(中惡) 시궤(尸厥) 귀염(鬼魘) 울모(鬱冒) 객오(客忤) 졸사(卒死) 탈양증(脫陽證)</p>
	<p>괴질</p> <p>怪疾異常 27종</p>
	<p>婦人 총45종</p> <p>태잉(胎孕) 험태(驗胎) 오저(惡阻) 태루(胎漏) 태동(胎動) 반산(半產) 포의불하(胞依不下) 산전계증(產前諸證) 자간(子癇) 자번(子煩) 자종(子腫) 자림(子淋) 자수(子嗽) 자리(子利) 자학(子瘡) 자현(子懸) 감한(感寒) 잉부불어(孕婦不語) 산후계증(產後諸證) 아침통(兒枕痛) 혈훈(血暈) 혈붕(血崩) 육혈(衄血) 천수(喘嗽) 해역(咳逆) 산후불어(產後不語) 산후견귀섭망(產後見鬼譫妄) 산후발열(產後發熱) 산후유현증(產後乳懸証) 하유증(下乳汁) 산후음탈(產後陰脫) 산후두통(產後頭痛) 산후심복요협통(產後心腹腰脇痛) 산후구역(產後嘔逆) 신후림력유노(淋瀝遺尿) 산후설리(產後泄利) 산후대변비결(產後大便秘結) 산후부종(產後浮腫) 산후허로(產後虛勞) 단산(斷產) 장조(臟躁)</p>
	<p>小兒 총67종</p> <p>變證候 喉口, 撮口諸風證 客忤 中惡 夜啼 驚風證 急驚風 慢驚風 慢脾風 天鈞驚風, 痲瘵疳病 五臟疳 諸疳證(16종), 疳眠, 積癖 吐瀉 感冒 痰涎 泄痢 腹痛 腹脹 五軟 五硬 解顛 凶填 凶陷 語遲 行遲 髮不生 齒不生 龜背 龜胸 丹毒 諸瘡 驚畜 嘔吐 泄瀉 痰喘 煩渴 自汗 斑爛 寒戰 咬牙 尿澀 便秘 痘後雜病 痘後諸疾(3종)</p>

2-4. 韓國 標準 死因 研究에서의 病證分類(韓醫)

간계질환 총101종	肝傷證 肝實證 肝癰證 肝熱證 肝鬱 肝火上炎 肝積證 寒滯肝脈 肝膽濕熱 肝虛證 肝血不足 肝陰不足證 肝陽上亢 血燥生風 肝氣不足 肝陽不足 肝虛熱證 肝厥證 肝水證 肝脹證 肝風內 動 肝陽化風 熱極生風 血虛生風 脇痛 氣鬱脇痛 瘀血脇痛 痰飲脇痛 食積脇痛 風寒脇痛 乾 脇痛 鬱證 氣鬱 濕鬱 熱鬱 膽鬱 血鬱 食鬱 脹滿 膽傷證 膽熱證 膽實證 膽虛證 膽癰證 膽 寒證 膽脹證 黃疸 陽黃證 濕熱黃疸 熱毒黃疸 陰寒證 寒濕黃疸 瘀血黃疸 疫癘黃疸 穀疸 女 勞疸 酒疸 黃汗 萎黃 虛弱黃疸 血極 脫血 蓄血證 紫斑證 血鬱證 瘰癧 諸出血證 吐血證 咳 血證 嗽血證 尿血證 便血證 筋病 筋萎 筋極 筋緩 筋枯 筋急 筋傷 轉筋 筋絕 中毒 眩暈 風 暈 熱暈 痰暈 氣暈 虛暈 濕暈 酒傷 勞倦傷 血證 血藥 血勞 血損 虛損 衛氣虛損 榮血虛損 白血病 營養缺乏證 肥胖證										
심계질환 총185종	頭痛 正頭痛 偏頭痛 風寒頭痛 濕熱頭痛 風熱頭痛 厥逆頭痛 痰厥頭痛 氣厥頭痛 血虛頭痛 熱厥頭痛 濕厥頭痛 前頭痛 眉稜骨痛 頭風證 腦風證 首風證 風頭旋證 頭目不清利證 項強 肢暈 風暈 熱暈 痰暈 氣暈 毒暈 濕暈 中風前兆證 語也 手指麻木不仁 肌肉牽引 卒中風 偏 枯證 風痺證 風懿證 風痺證 暴仆 精神夢寐 暴痞 言語乾澀 閉證 脫證 痰涎壅盛 嚥下困難 小使不通 項強 痺攣 震顫 中風後遺症 手足癱瘓 瘰癧搖擗 口眼喎斜 瘰癧 剛瘰 柔瘰 破傷風 痿證 筋痿 脈痿 肉痿 皮毛痿 骨痿 其他 歷節風 痺證 行痺 痛痺 着痺 骨痺 脈痺 筋痺 肌痺 皮痺 其他痺 胸痛 九種心痛 風心痛 疝心痛 悸心痛 食心痛 飲心痛 冷心痛 熱心痛 蟲心痛 去來心痛 六種心痛 眞心痛 厥心痛 積心痛 脾心痛 胃心痛 腎心痛 胸痺 胸痞 結胸 大結胸 小結胸 寒實結胸 熱實結胸 水結胸 瘀血結胸 陰陽毒結胸 喘息 風寒喘 痰喘 氣喘 火喘 水喘 胃虛喘 陰虛喘 久喘 動悸 驚悸 怔忡 心澹澹大動 結代脈 浮腫 陰水腫 陽水腫 正水 風水 皮 水 石水 黃汗 心水 肝水 脾水 肺水 腎水 水蠱 健忘 厥證 陽厥 陰厥 寒厥 熱厥 痰厥 食厥 煎厥 卒厥 尸厥 癱厥 蛔厥 心虛證 心氣虛 心陽虛 心血虛 心陰虛 心實證 心火抗炎 痰迷心 竅 邪入心包 火熱 實話 虛火 上焦火 中焦火 下焦火 積熱 骨蒸熱 五心熱 潮熱 虛煩 痰飲 風痰 寒痰 濕痰 熱痰 燥痰 鬱痰 氣痰 食痰 酒痰 驚痰 留飲 癖飲 痰飲 溢飲 懸飲 伏飲 血證 衄血 嘔血 吐血 咳血 嗽血 咯血 便血 九竅出血										
비계질환 총190종	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="274 1132 425 1185">비계병증</td> <td data-bbox="425 1132 1272 1185"> 비기허 비양허 비불통혈 한습관비 습열상비 비허수중 비풍증 비열증 비중증 비노증 비적증 비용증 비적증 기타비계질환 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 1185 425 1217">위계병증</td> <td data-bbox="425 1185 1272 1217"> 위기허증 위음부족 위한증 위열증 위완식체증 위혈어증외3종 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 1217 425 1249">소장계병증</td> <td data-bbox="425 1217 1272 1249"> 소장실열증 소장기통증 소장허한증외 6종 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 1249 425 1282">대장계병증</td> <td data-bbox="425 1249 1272 1282"> 대장열증 대장실증 대장습열증 대장진후증외 8종 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 1282 425 1334">비계질환각론</td> <td data-bbox="425 1282 1272 1334"> 飲食傷 주상 노권상 구내열 구창 흉비 조잡呑酸 食厥 식역 증 복통 위완 통 심통 구토(9종) 열격 반의 설사(17종) 이질(6종) 체증(9종) 창만(7종)등 </td> </tr> </table>	비계병증	비기허 비양허 비불통혈 한습관비 습열상비 비허수중 비풍증 비열증 비중증 비노증 비적증 비용증 비적증 기타비계질환	위계병증	위기허증 위음부족 위한증 위열증 위완식체증 위혈어증외3종	소장계병증	소장실열증 소장기통증 소장허한증외 6종	대장계병증	대장열증 대장실증 대장습열증 대장진후증외 8종	비계질환각론	飲食傷 주상 노권상 구내열 구창 흉비 조잡呑酸 食厥 식역 증 복통 위완 통 심통 구토(9종) 열격 반의 설사(17종) 이질(6종) 체증(9종) 창만(7종)등
비계병증	비기허 비양허 비불통혈 한습관비 습열상비 비허수중 비풍증 비열증 비중증 비노증 비적증 비용증 비적증 기타비계질환										
위계병증	위기허증 위음부족 위한증 위열증 위완식체증 위혈어증외3종										
소장계병증	소장실열증 소장기통증 소장허한증외 6종										
대장계병증	대장열증 대장실증 대장습열증 대장진후증외 8종										
비계질환각론	飲食傷 주상 노권상 구내열 구창 흉비 조잡呑酸 食厥 식역 증 복통 위완 통 심통 구토(9종) 열격 반의 설사(17종) 이질(6종) 체증(9종) 창만(7종)등										
폐계질환 총331종	폐의 양태에 따라 (폐대 폐고 폐하 폐위), 폐의 한열허실에 따라(폐한 폐열 폐허 폐실), 폐기허실증, 폐상증(폐위 폐옹) 감모(7종) 해수(외감내상, 오장육 부, 조만, 신구, 한열 분류 총76종), 천중(24종) 효천(14종) 해역(5종) 노재 해 혈(5종) 온병(5종) 허로(26종) 기병제증(10종)阻病(7종) 흉비(4종) 결흉(8종) 기타폐계질환(5종) 담병증(13종) 음병증(7종) 汗證(11종) 언어질환 불어(5종) 성음질환(8종) 絶候(3종) 발열(8종) 학질(2종)										
신계질환 총277종	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="274 1556 425 1608">비노기계질환</td> <td data-bbox="425 1556 1272 1608"> 排尿障礙(6종) 尿量の異常(3종) 尿色の異常(8종) 淋病(8종) 腎盂腎炎(3종) 膀胱炎 腎癰 腎膿瘍 泌尿器結核 膀胱結石 膀胱腫瘍 泌尿器의畸形 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 1608 425 1701">신장질환</td> <td data-bbox="425 1608 1272 1701"> 浮腫 水腫 關格 絲球體疾患 蛋白尿 腎不全 腎細尿管機能不全의 結果로 유발 된 障礙 腎血管疾患(動脈瘤 靜脈瘤등) 腎臟의畸形(수, 크기, 구조 모양, 위치 회전, 혈관분포, 신우의 이상) </td> </tr> <tr> <td data-bbox="274 1701 425 1753">장부질환</td> <td data-bbox="425 1701 1272 1753"> 性機能障礙 男性不育證 丈夫更年期障礙 疝病 陰腫 陰縮 陰囊癰 高병 황현 목신 전립선의 염증 고환의 염증 정낭종양 음낭종양등 </td> </tr> </table>	비노기계질환	排尿障礙(6종) 尿量の異常(3종) 尿色の異常(8종) 淋病(8종) 腎盂腎炎(3종) 膀胱炎 腎癰 腎膿瘍 泌尿器結核 膀胱結石 膀胱腫瘍 泌尿器의畸形	신장질환	浮腫 水腫 關格 絲球體疾患 蛋白尿 腎不全 腎細尿管機能不全의 結果로 유발 된 障礙 腎血管疾患(動脈瘤 靜脈瘤등) 腎臟의畸形(수, 크기, 구조 모양, 위치 회전, 혈관분포, 신우의 이상)	장부질환	性機能障礙 男性不育證 丈夫更年期障礙 疝病 陰腫 陰縮 陰囊癰 高병 황현 목신 전립선의 염증 고환의 염증 정낭종양 음낭종양등				
비노기계질환	排尿障礙(6종) 尿量の異常(3종) 尿色の異常(8종) 淋病(8종) 腎盂腎炎(3종) 膀胱炎 腎癰 腎膿瘍 泌尿器結核 膀胱結石 膀胱腫瘍 泌尿器의畸形										
신장질환	浮腫 水腫 關格 絲球體疾患 蛋白尿 腎不全 腎細尿管機能不全의 結果로 유발 된 障礙 腎血管疾患(動脈瘤 靜脈瘤등) 腎臟의畸形(수, 크기, 구조 모양, 위치 회전, 혈관분포, 신우의 이상)										
장부질환	性機能障礙 男性不育證 丈夫更年期障礙 疝病 陰腫 陰縮 陰囊癰 高병 황현 목신 전립선의 염증 고환의 염증 정낭종양 음낭종양등										

	내분비질환	성장장애, 뇌하수체질환, 갑상선질환, 부신질환, 소갈, 당뇨병, 고지혈증, 무기질대사장애, 부갑상선질환, 골질환, 비만, 특발성 말초 자율신경병증등
안이비인후 과 질환 총425종	안질환	안검질환(臉硬睛疼의 8종) 眼胞질환(胞肉膠癢의 11종) 眵部질환(衝風淚出의 9종) 白睛질환(暴風客熱의 15종) 黑睛질환(赤膜下垂의 17종) 瞳神질환(瞳人散大의 5종) 사시질환, 내장질환(圓翳의21종) 안맹질환(暴盲의 6종) 안혼안화질환(視瞻昏渺의 7종) 굴절이상(遠視의 3종) 妄視질환(신광자현의 6종) 外傷질환(異物入目の 4종) 기타
	이질환	외이질환(선천성 기형의 16종) 외이도질환(耳控傷의 10종) 고막질환(급성고막염의 2종) 耳鳴질환(기허이명의 10종) 耳疳질환 내이질환 耳聾질환(風熱耳聾의 8종)
	비질환	외비질환(외비기형및 변형의 7종) 비중격질환(乾性前鼻炎의 5종) 비강질환(鼻瘡의 10종) 부비동질환(鼻淵등) 症候성비질환(鼻痛의 9종)
	인후질환	인통질환 乳蛾질환 症候성인두질환 喉痺질환 喉風질환(纏喉風의 19종) 후사, 白喉 성음질환등
	구순설질환	구중질환(口中飛瘍의 24종) 순질환(脣瘡의 17종) 설질환(舌瘡의 31종)
외과질환 총 364종		頭部癰疽질환(百會疽의 10종) 면부옹저질환(觀疽의 10종) 경항부옹저(腦癰腦疽의 15종) 배부옹저질환(上發背의 15종) 견부옹저(乾疽의 5종) 흉유부옹저(甘疽의 15종) 협록및 액부옹저질환(脇癰腦疽의 5종) 기타 臂臑, 手部 腹部 腰臀部 하부 옹저 產後옹저, 풍증질환 영류치증질환 나증 자증 丹毒 저증 사질환 개질환 기타 박탈성피부염
		骨折질환 脫臼질환 상근 질환등
신경 정신과 질환 총57종		呆病 健忘 酒傷證 邪祟 狂 癲 產後氣鬱證 정충 탈영실정 언어장애 소화기장애 수면장애성기능장애 신경근육장애 頭痛 心身症 癲病등
운동기 질환 총120종	신경계질환	구안와사(顔面痙攣의 3종) 搐搦(계중 無力증) 痙攣 마목 不仁 痿證
	근골격계및 결합조직의 질환	歷節風 경부통(항강등) 요통 요각통 견비통 주통 水腫 기타상지병 둔통 각기 鶴膝風 슬통 하지병 근육질환(筋強直등) 골질환(골위 골열 골한 등) 염좌
婦人과 질환 총206종	월경병	月經不調(經行不止), 月經不調 기예청탁 경색부정 錯經망행 설수 經閉 갱년기장애등
	성기병	사객자문 난소난관계 골반계 포계 帶下 살혈심통 징가 腸覃 석가 음정 교집출혈 紫宮이상 紫宮기형 유방병 등
	임신병	여성불임(오상불임) 因胎而致母病(오저 胎水종만 子癰 子懸 태전피풍증) 因母而致胎病(임신의감 妊娠중풍 포아로 妊娠태독 임신간계병등)
	출산병	정상분만 流產및 조산 小產 滑胎 자사복중 산도이상 태아이상
	산후병	분만합병증 산욕이상(산욕열 產門불폐 惡露不絶증 兒枕痛 產後포병) 產後울유 기타산후유방병 產後風 산후중풍등등
소아과 질환 총88종		초생미숙아 초생과숙아 눈의 선천이상, 귀얼굴 목의 선천기형 심장의 선천기형 호흡기계선천기형 선천우형 초생아 胎黃 초생아胎驚 撮口風 慢驚風 急驚風 疳病 복수 癖證 大便失禁 亡陽 亡陰 結脈 代脈 龜胸 解顛 顛陷 凶填 軟證 硬證 麻疹 風痧 乳蛾급진 두진 수포 白喉 疫毒痢 頓咳 회충 寸白蟲등

2-5 폐의 양태에 따른 분류예(한국표준질병분류에서)

한의분류	한방질병분류	국제질병분류	양의분류
E01.1	肺大	성대 및 후두의 질환	J38
		성인성 호흡곤란 증후군	J80
		기타간질성폐질환	J84
		흉막삼출액	J90
		흉막판	J92
		기흉	J93
		기타흉막의 병태	J94
		간질성 폐기종	J98.2
		횡격막의 장애	J98.6
		숨쉴때의 흉통	R07.1
		진흉부벽의 동통	R07.2
		기타흉통	R07.3
		상세불명의 흉통	R07.4
		늑막염	R09.1

III. 考 察

疾病은 각종 病因에 의해 人體의 生理機能 障礙를 초래하고 陰陽偏盛偏衰를 야기시켜 다양한 病證과 體徵을 발현하고 있다. 韓醫學의 診斷은 望聞問切의 네 가지 방법을 이용하여 疾病에 의한 證狀, 體徵을 이해하고 아울러 辨證의 理論을 정확한 판단을 이끌어 내는 것이다. 이러한 診斷의 特性으로 韓醫病名은 엄밀히 말하면 환자에게서 나타나는 主되고 特徵적인 證狀과 體徵만을 표현한 경우가 대부분이다. 따라서 韓醫學에서의 證狀鑑別은 診斷의 한 過程으로 辨病의 개념보다는 辨證의 개념에 훨씬 가깝다고 본다. 먼저 證, 病 등 用語의 概念을 살펴보면 '證'자는 《黃帝內經·素問》, <至眞要大論>에서 "病有遠近 證有中外"라는 문장에 처음으로 言及되었으며, 그후 《傷寒雜病論》의 <辨太陽病脈證并治法>에서는 證이 脈象과 證徵을 나타내고 있으며, 明清時代의 醫書에서는 '症'자가 混用되었는데 예를 들면 《辨證錄》에서 痺證과 痿症 등에서와 같이 證과 症이 혼용되고 있었는데 秦5)은 證, 証과 症은 실제로 하나의 글자로 한가지 뜻으로 證을 證候로, 症을 症狀으

로 구별하는 것은 근거 없다 하였으며, 證은 臨床表現을 의미하는데 일개 證을 證狀이라하고 여러 개의 病證을 종합한 것을 證候라고 주장하였다. 柯하는 症은 환자 자신의 客觀적 症狀과 검사하는 의사에 의해 밝혀지는 客觀적 소견인 體徵을 포괄한다고 언급하였다. 한편 病은 健康하지 못한 상태를 의미하는데 韓醫病名으로 殷代 甲骨文에 '疾首', '疾身', '瘡', '蠱', '鱗' 등이 언급된 이래 《黃帝內經》과 《巢氏諸病源候論》에서 다양한 病證과 病名이 言及되었는데 病證과 病名의 구별은 명확하지 않다.

《黃帝內經》에 나타난 病名 및 病證을 要約하면, 먼저 六淫病證으로 風病證 10종(首風 등), 寒病證 5종(寒慄 등), 暑病證 1종(傷暑證), 濕病證 3종(傷濕 등), 燥病證 1종, 火熱病證 7종, 溫病 1종 등 총 28종, 五臟系統 病證으로 肝病系統病證으로 肝病證 4종, 膽病證 2종, 經脈病證 2종, 心系統病證으로 心病證 4종, 小腸病證 2종, 經脈病證2종, 脾系統病證으로 脾病證 5종, 胃病證 8종, 經脈病證 2종, 肺系統病證으로 肺病證 5종, 大腸病證 2종, 經脈病證 2종, 腎系統病證으로 腎病證 6종, 腦髓病證 2종, 膀胱病證 1종, 經脈病證 2종, 三焦病證 1종 등으로 총 51종, 精氣血津液 病證으로 精病證 2종, 氣病證 9종, 血病證 7종, 津液病證 2종 등으

5. 秦伯未 : 中醫入門, 香港, 태평서국, 5-10, 1961

6. 柯雪帆 : 中醫辨證學, 上海, 上海中醫學院, 9-10, 1989

로 총 20종, 情志病으로 7종, 內科雜病으로는 形體諸痛(頭痛, 胸脇痛, 腰痛, 肩背痛, 腹痛) 5종, 寒熱證, 多汗證, 眩暈, 癲狂, 驚閉, 痙病, 癩瘡, 失眠, 痿症, 偏枯, 厥症, 痺病, 咳嗽, 喘證, 積聚, 脹症, 水腫, 黃疸, 消渴, 噎膈, 嘔吐, 噎, 泄瀉, 腸澼, 霍亂, 便秘, 癰疾, 疝氣, 癰閉, 遺尿, 遺精, 陽痿, 陽強, 陰痒, 陰瘡, 蟲病 등 37종으로 총 42종, 婦人科 病證으로 月經病, 帶下病, 不孕病 등 3종, 五官科病證으로 目疾, 耳疾, 鼻病, 咽喉病 등 4종, 口腔病證으로 口糜, 口瘡, 口喎, 口喎, 口苦, 舌強, 舌卷, 舌腫, 嚙舌, 重舌, 齒痛, 齲齒 등 12종, 癰疽病 14종 등으로 나타나 있다.

以上の 內容을 綜合하면 《黃帝內經》에서는 病證으로 총 181종의 病證을 취급하고 있음을 알 수 있고 病證分類는 六淫病證, 五臟系統病證 즉 五臟六腑病證, 精氣血津液病證, 情志病, 內科雜病, 婦人科病證 및 五官科病證 등으로 內經의 病證을 구분한 聶⁷⁾의 分類가 타당하다고 사료된다. 또한 六淫病證, 五臟系統病證, 情志病證, 婦人科病證, 五官科病證 등은 六淫(風寒暑濕燥), 五臟六腑(肝心脾肺腎, 膽小腸胃大腸膀胱), 情志(七情:喜怒憂思悲恐驚), 五官(耳咽喉口鼻舌)등에 '證' 자를 추가함으로써 病證으로 분류하고 있는데 이 分類는 韓醫學的 病因論과 臟象論에 바탕으로 둔 分類法으로 볼 수 있다.

《巢氏諸病源候論》은 中國 隨나라(A.D. 7世紀初)때 巢元方이 저술한 病證病理書로 廣範하고도 비교적 系統的으로 많은 疾病과 그 證狀이 묘사되었다. 全書는 50卷으로 모두 67類의 證候群으로 나누고 이는 다시 1729種의 病症으로 세분되고 이는 風病諸候 59候, 虛勞病諸候 75候, 腰背痛諸候 10候, 消渴病諸候 8候, 傷寒病諸候 77候, 時氣病諸候 43候, 熱病諸候 28候, 溫病諸候 34候, 疫癘病諸候 3候, 瘡病諸候 14候, 黃病諸候 28候, 冷熱病諸候 7候, 氣病諸候 25候, 脚氣病諸候 8候, 咳嗽病諸候 15候, 淋病諸候 8候, 大小便病諸候 13候, 五臟六腑病諸候 13候, 心病諸候 5候, 腹痛病諸候 4候,

耳病諸候 40候, 濕蟲病諸候 3候, 蟲病諸候 5候, 積聚癥瘕病諸候 24候, 疝病諸候 11候, 痰飲病諸候 16候, 癰病諸候 11候, 否噎病諸候 8候, 脾胃病諸候 5候, 嘔噦病諸候 6候, 宿食不消病諸候 4候, 水腫病諸候 22候, 霍亂病諸候 24候, 中惡病諸候 14候, 尸疰病諸候 46候, 蟲毒病諸候 36候, 血病諸候 9候, 毛髮病諸候 5候, 目病諸候 38候, 鼻病諸候 11候, 耳病諸候 9候, 牙齒病諸候 21候, 口唇病諸候 17候, 咽喉心胸病諸候 11候, 四肢病諸候 14候, 癰疽等病諸候 15候, 丹毒病諸候 13候, 腫病諸候 17候, 疔瘡病諸候 13候, 癰疽病諸候 45候, 痔漏病諸候 41候, 瘡病諸候 65候, 傷瘡病諸候 5候, 戰毒病諸候 4候, 蛇毒病諸候 5候, 雜病諸候 14候, 金瘡病諸候 23候, 腕上病諸候 9候, 婦人雜病諸候 141候, 婦人妊娠病諸候 61候, 婦人將產病諸候 3候, 婦人難產病諸候 7候, 婦人產後病諸候 71候, 小兒雜病諸候 255候 등으로 細分되어 있는데 이를 類似病證끼리 총괄하면 內科病 823候, 五官病 107候, 外科 및 皮膚病 259候, 婦人產科病 285候, 小兒科病 255候 등으로 묶을 수 있다. 諸病源候論에서는 內科病 中에서는 風病, 虛勞病, 傷寒, 溫病, 熱病, 時氣病을 포함하는 全身性 熱病이나 大病을 맨 앞에 놓고, 그 다음은 다시 症候特徵 혹은 臟腑系統에 근거하여, 各種疾病을 分類하여 서술하였는데 그 중에서 消渴, 脚氣, 黃疸 등은 獨立疾病으로 보아 앞부분에 서술하였다. 특히 《黃帝內經》에서 간략하게 기술된 婦人科 疾病을 雜病, 妊娠病, 難產病, 將產病 및 產後病으로 나누고 있는 것이 특징이다.

《東醫寶鑑》은 許俊이 1613년에 저술한 韓方臨床書로서 우리 나라에서 가장 많이 활용되고 있다. 東醫寶鑑은 內景篇 4篇 25項(身形, 精, 氣, 神, 血, 夢, 聲音, 言語, 津液, 痰飲, 五臟六腑, 胞, 蟲, 大便, 小便), 外形篇 4篇 26項(頭, 面, 眼, 耳, 鼻, 口, 舌, 牙齒, 咽喉, 頸, 項, 背, 胸, 乳, 腹, 臍, 腰, 脇, 皮肉, 脈, 筋, 骨, 手足, 毛髮, 前陰, 後陰), 雜病篇 11篇(風, 寒暑濕燥火內傷, 虛勞, 霍亂, 嘔吐, 咳嗽, 積聚, 浮腫, 脹滿, 消渴, 黃疸, 瘰癧, 溫疫, 邪崇, 癰疽, 諸瘡, 諸傷, 解毒, 婦人, 小兒), 湯液編 3篇, 鍼灸篇 1篇 등으로 구성되고 있다. 이들의 病證은 內景篇에서 224종, 外形篇에서 316종, 雜病篇에서

7. 聶惠民 : 內經病證分析, 要領科學技術出版社, 1-141, 1987

426종 등으로 나타나 총 966종의 病證이 言及되었음을 알 수 있는데 주로 內景篇에서는 精氣神血 五臟六腑 및 大小便疾患과 관련된 病證을 分類하고 있으며, 外形篇에서는 人體의 構成部位에 따른 疾病을 言及하였고, 雜病篇에서는 六淫, 內傷, 虛勞, 婦人病, 小兒病과 자주 발생하는 病證을 중심으로 취급하고 있음을 알 수 있다. 따라서 東醫寶鑑의 病證 分類는 역시 內經의 病證분류에 準하여 六淫, 情志, 五臟六腑, 人體構成部位 및 자주 발생하는 內科雜病으로 分類하고 있으나 內科雜病에 婦人病과 小兒病 및 外科病을 총괄하고 있음을 알 수 있다.

개개 病證의 命名에 대해 살펴보면 1) 단순한 病證病名으로 嘔吐, 吞酸, 咳嗽 등 주로 內科雜病이 많고, 2) 病因, 人體部位, 臟腑+證 등으로 예를 들면 風(病因)+證, 頭(病位)+痛(病性), 肝(五臟病位)+證 등으로 1차적 포괄적 上位證, 3) 寒(病情)+濕(病情)+證, 腎(臟象部位)+虛(病情)+腰(病位)+痛(病性), 痰厥(病因)+頭(病位)+痛(病性), 肝(臟象病位)+血(精氣血部位)+虛(病情)+證, 寒(病因)+實(病情)+證, 裏(部位)+實(病情)+熱(病因)+證 등으로 1차 上位證+病因 or 寒熱虛實(病情) or 病位 등으로 복합적으로 구성되고 있다. 이를 要約하면 韓醫學의 病證命名은 病因, 身體部位 및 臟腑(五臟六腑)가 寒熱虛實의 病情, 특이 證狀의 病性 등과 복합되어 이루어지고 있다고 볼 수 있다.

形體諸痛은 신체의 각종 부위(頭, 腹, 手足, 肩背, 腰, 顔面, 五官 등)에서 발생하는 痛症을 뜻하는데 韓醫學에서는 각종 部位 痛症을 주로 韓方病因과 관련지어 해석하고 있음이 특징이라고 본다. 즉 두통이라고 하더라도 西洋醫學에서는 긴장성 두통, 혈관성 두통 및 신경성 두통 등으로 주로 해부학, 병리학 및 신경학 등과 관련지어 이해하고 있지만, 韓醫學에서는 正頭痛, 痰厥頭痛, 風頭痛, 頭風, 偏頭痛, 風寒頭痛, 風熱頭痛, 厥逆頭痛, 氣厥頭痛, 血虛頭痛, 熱厥頭痛, 濕厥頭痛 등으로 주로 韓方病因과 關聯되어 구분하고 있으며, 頭部の 痛症發生部位는 經絡分布 및 臟腑配屬과 連繫하여 理解하고 있는데, 이러한 病證名은 곧 診斷名이 되고 治療原則과 연결될 수 있다는 점이 西

洋醫學과의 차이점이라고 볼 수 있다.

外形的 體徵에 따른 病名分類로 積聚('積'은 癥積이 結聚하여 固定된 것으로 腫瘍과 유사하고, '聚'는 모였다가 흩어지는 證狀을 보이는 病), 乳巖(乳房에 단단한 陽性이나 惡性的 腫瘍이 나타나는 것), 胸痞(胸部에痞證이 나타나는 것), 黃疸(현대의학적으로 jaundice 등과 같은 개념으로 주로 肝膽疾患에 의해 전신에 黃色的의 皮膚着色이 나타나는 것), 腹脹(배에 가스나 복수가 차서 부은 것), 心下痞(胃脘部位에 더부룩한 증상), 水腫(edema와 유사한 개념으로 부종) 등 외형적인 體徵에 근거하여 病證과 病名을 表現하고 있다. 이러한 病證은 주로 內科雜病에 歸屬시키고 있는데 이는 人體內에서 발견되는 體徵과 포괄적인 證狀의 표현으로 五臟系統의 病證으로 볼 수 있으며 또한 실은 하나의 證候 概念으로 볼 수 있지만 古代 韓醫學에서는 病名으로 通用되었을 것으로 추정된다. 즉 예를 들어 黃疸를 보면 現代 醫學적으로는 이 질환은 주로 肝疾患에 발생하는 證狀중의 하나로 인식되어지며, 黃疸에만 초점을 두고 투약을 할 수 없으므로 肝機能檢査 및 肝透視(Liver scanning) 등을 통해 확실한 診斷名을 얻고 난 후에 확실한 治療方向을 잡을 수 있다. 반면에 韓醫學에서는 黃疸이라는 단순한 病證에 대해 望聞問切의 四診法을 통해 穀疸, 酒疸, 食疸, 肝膽濕熱證 등의 韓方診斷名을 얻고 이에 相應하는 漢方治療를 할 수 있다. 여기서 우리는 黃疸이라는 단순한 病證을 당시에는 病名, 診斷名 또는 病證 등으로 使用하였을 것으로 추정할 수 있다. 그런데 이렇게 病證 및 病名으로 활용 가능한 疾患들이 주로 內科雜病 등에서 주로 言及되고 있다는 것은 注目할 내용이라고 본다.

反面에 惡寒의 경우는 傷寒病(外感熱病)에 주로 發生되는 證狀으로 이를 病名으로 보기보다는 病證으로 認識한 것으로 알 수 있다. 이와 같이 韓醫學系에서 病證과 病名의 分類에서 混用되어 왔으나 時代的 要求에 따라 이미 韓國標準疾病死因分類(韓醫)를 만들었다. 그러나 앞으로 21세기 韓醫學의 발전을 위해서는 일부 未盡한 부분은 점차 개선하는 노력이 필요하다고 본다. 《韓國標準疾

病死因分類(韓醫)》에서는 韓方疾病으로 感染性 및 寄生蟲性 疾患, 肝系疾患, 心系疾患, 脾系疾患, 肺系疾患, 腎系疾患, 眼耳鼻咽喉科 疾患, 神經性疾患, 運動器疾患, 婦人疾患 및 小兒疾患 등으로 分類하고 있다. 感染性 및 寄生蟲性 疾患은 콜레라 등 175종, 肝系疾患은 肝傷證 등 101종, 心系疾患은 頭痛 등 185종, 脾系疾患은 脾氣虛 등 190종, 肺系疾患은 肺大 등 331종, 腎系疾患은 排尿障碍 등 277종, 眼耳鼻咽喉科 疾患은 眼臉疾患 등 425종, 外科疾患은 頭部癰疽疾患 등 364종, 神經性疾患은 呆病 등 57종, 運動器疾患은 口眼喎斜 등 120종, 婦人疾患은 月經不調 등 206종 및 小兒疾患은 初生未熟兒 등 88종 등으로 총 2519 종이 언급되었다. 이들의 분류법은 현재 韓方臨床分科에 준한 分類로 볼 수 있다.

그 일환으로 《韓國標準疾病死因分類(韓醫)》 나타난 疾病分類 중 肺大, 肺高, 肺下, 肺脆, 肺偏傾 등이 言及되어 西洋疾病名과 連繫되었으나, 먼저 肺의 樣態分類를 病名으로 認定할 것인가 등의 基準設定이 필요하다고 보아진다. 또한 다양한 病證名이 韓醫疾病으로 分類되고, 相應하는 國際 疾病이 귀속시켜졌는데 이에 대한 연구도 필요하다고 보아진다. 이와 같은 문제점을 요약하면 첫째, 臟腑病의 경우 臟腑의 形態의 表現을 韓醫病名으로 인정할 것인가? 둘째, 西洋醫學의 病名과 韓醫病名과의 相關性 관계에 대한 전반적인 검토와 구체적으로 주요 病名에 한하여 韓方 病名과 洋方病名을 어떻게 조합할 것인가? 즉 肝膽濕熱性 肝炎, 肝氣鬱滯型 閉塞性黃疸 등의 病名 조합에 대한 문제점을 들 수 있으며 셋째, 중복되거나 내용상 불필요한 韓方 病證名에 대한 연구로 한방계에서 자주 접하지 못했던 질환 예를들면 Goodpasture's syndrome(사구체신염과 출혈성 간질성 폐염이 동시 출현하는 병증) 등의 질환을 어떠한 한방병명으로 연결시킬 것인가? 등에 관하여 韓醫專門 教授를 중심으로 working group을 만들어 허심탄회한 토론이 있어야 할 것으로 思料된다.

또한 최근 《한방의료보험상병분류》에서는 加味逍遙散 등 56개 醫療保險 處方に 따른 韓方 適應證과 이에 해당하는 洋方 適應傷病名이 언급되었는

데, 여기에서도 개개의 適應證 자체를 韓方傷病名으로 취급하고 있어 韓醫學에서 病證과 病名이 혼용되어 病證名으로 活用되고 있음을 볼 수 있다. 그러나 處方の 廣範圍한 適應證을 단순한 病證으로 제한하여 益胃升陽湯의 適應證으로 “過多月經, 經行不止, 內傷性崩漏, 虛損性崩漏, 其他 분류되지 않은 血崩血漏”등 만이 언급되었고, 荊芥蓮翹湯의 適應證으로 “耳聾, 耳聾, 耳痛, 鼻飢, 鼻淵, 鼻痛”등 만이 언급된 내용은 論議의 必要性이 提起된다.

IV. 結 論

韓醫學의 疾病分類體系를 黃帝內經, 巢氏諸病源候論 및 東醫寶鑑 등을 중심으로 살펴보고 한국표준질병사인분류 등을 검토하였던 바 아래와 같은 결론을 얻었다.

1. 黃帝內經에서는 181종, 巢氏諸病源候論에서는 1729종, 東醫寶鑑에서는 966종, 한국표준질병사인분류에서는 2519종의 病證이 언급되어 점차 다양한 病證이 언급됨을 알 수 있었다
2. 黃帝內經, 巢氏諸病源候論, 東醫寶鑑에서의 病證 및 병명분류는 주로 韓方病因인 六淫, 臟腑, 精氣血津液, 情志 및 身體外徵과 관련되어 분류되었으며 최근 한국표준질병사인분류에서는 한방임상 각과별의 분류법이 채택되었다.
3. 韓醫學의 病證 命名은 病因, 身體部位 및 臟腑(五臟六腑)가 寒熱虛實의 病情, 특히 證狀의 病性 등이 복합되어 이루어지고 있었다.
4. 韓醫學에서 韓方病證중 일부는 病名으로 활용된 것으로 보이며, 주로 內科雜病中の 일부 病證은 韓方 病證名으로 활용 가능하다고 思慮되고, 韓方 病證名의 선정에 관하여 연구가 필요하다고 본다.
5. 한국표준질병사인분류에 나타난 韓方 病名에 대해 重複性和 必要性을 再檢討하고, 西洋病名과의 連繫性에 대한 研究가 요망된다.

參考文獻

1. 賴疇 等 : 中醫病理, 廣東科技出版社, 1-2, 1987.
2. 양기상외 :한의진단명과 진단요건의 표준화연구(I), 한의학연구소 연구보고서, 1995.
3. 양기상외:한의진단명과 진단요건의 표준화연구(II), 한의학연구소 연구보고서, 1996.
4. 정우열:동의보감의 질병분류에 대한 연구, 동의병리학회 98년 정기학술대회 논문초록집, 1-23, 1998.
5. 秦伯未 : 中醫入門, 홍콩, 太平書局, 5-10, 1961
6. 柯雪帆 : 中醫辨證學, 上海, 上海中醫學院, 9-10, 1989
7. 聶惠民, 張吉:《內經病證辨析》, 遼寧科學技術出版社, 遼寧, 1988.
8. 郭滑:《內經講義》, 人民衛生出版社, 北京, 1989.
9. 越金譯 外:《中醫證候診斷鑑別學》, 人民衛生出版社, 北京, 1995.
10. 巢元方 : 巢氏諸病源候論, 大成出版社, 1982
11. 대한한의사협회 : 韓國標準疾病死因分類(韓醫), 대전대학교 부속한방병원, 1995
12. 대한한의사협회 : 한의사보수교육자료(처방별 적용상병 및 분류기호 대조표), 1998
13. Cotran Kumar Robbins : Pathologic Basis of Disease, Saunders Press Co, Pennsylvania, 1989.